

E13863



ROG SWIFT OLED

PG42UQ

ユーザーガイド

ASUS

初版
2022 年 3 月

Copyright © 2022 ASUSTeK COMPUTER INC. 無断複写、転載を禁じます。

購入者によるバックアップの場合を除き、ASUSTeK COMPUTER INC. (以下「ASUS社」)からの文書による明示的な許諾を得ることなく、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含む本マニュアルのいかなる部分も、いかなる形態または方法によっても無断で複製、送信、複写、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。

以下の場合、製品保証やサービスを受けることができません。(1) 製品に対し、ASUS社によって文書により認定された以外の修理、改造、改変がおこなわれた場合。(2) 製品のシリアル番号が傷ついたり失われたりしている場合。

ASUS社は本書を「現状のまま」提供するものであり、市販性、特定目的との適合性に関する黙示の保証または条件を含む(ただし必ずしもこれらに限定されない)明示または暗示の保証を一切いたしません。ASUS社、同社の責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品の不具合から損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、いかなる間接的、直接的、偶発的、二次的な損害(利益の損失、取引上の損失、データの損失、業務の中断などを含む)に対し責任を負わないものとします。

本書の製品仕様や情報は参照のみを目的として提供されるもので、随時、予告なく変更される場合があります。ASUS社による確約として解釈されるものではありません。本書に記載された製品およびソフトウェアを含む、本書の内容に不具合や誤りがあったとしても、ASUS社は一切責任を負いません。

本書に記述のある製品名および商号は、各社の所有する登録商標または著作権である場合があります。本書ではこれらを特定および説明のために使用しており、それらを侵害する意図はありません。

内容

通知	iv
安全上の注意	vi
留意点とお手入れについて	xii
1.1 ようこそ	1-1
1.2 本パッケージの内容	1-1
1.3 スタンドの取り付け	1-2
1.3.1 ケーブル管理	1-2
1.3.2 リモコン	1-3
1.4 ケーブル接続	1-5
1.4.1 液晶ディスプレイの背面	1-5
1.5 ディスプレイ各部の説明	1-6
1.5.1 前面/側面図	1-6
2.1 ディスプレイの調整	2-1
2.2 外形寸法	2-2
2.3 ディスプレイの電源を入れる	2-3
3.1 画面(OSD)メニュー	3-1
3.1.1 設定方法	3-1
3.1.2 OSD機能の概要	3-2
3.2 仕様	3-11
3.3 トラブルシューティング(FAQ)	3-13
3.4 対応タイミナー一覧	3-14

通知

FCC (米国連邦通信委員会) 規定の適合宣言

本装置は米国連邦通信委員会 (FCC) 規定第 15 部に準拠しています。本装置の操作は以下の 2 つの条件を前提としています。

- 本装置は有害な電波障害を引き起こしてはならない。
- 本装置は、誤動作を引き起こしうる電波障害を含め、いかなる電波障害も容認しなければならないこと。

本装置は、FCC 規定第 15 部によるクラス B デジタル装置の規制に準拠することが試験により確認されています。これらの規制は、住居に設置した場合の有害な電波障害に対する適正な保護を提供することを目的としたものです。本装置は無線周波エネルギーを生成、使用し、放射しうするため、説明書の記載どおりに設置、使用しない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置方法において電波障害が発生しないという保証はありません。本装置の電源のオン/オフを切り替えることにより、本装置が無線またはテレビの受信に有害な電波障害を引き起こしていることが確認された場合は、電波障害を修正するために次の対処方法のうちいくつかをお試しください。

- 受信アンテナの向きや設置場所を変える。
- 本装置を受信機から離す。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路にコンセントを接続する。
- 販売店または無線機/テレビの専門技術者に問い合わせる。



FCC 規制への準拠を保証するために、モニターをグラフィックスカードに接続するためにシールドケーブルを使用する必要があります。準拠の責任者から明示的に承認されていない変更または改変を本装置に行うと、本装置を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。

適合宣言 本装置は、電磁適合性 (2014/30/EU)、低電圧指令 (2014/35/EU)、ErP 指令 (2009/125/EC)、および RoHS 指令 (2011/65/EU) に関連した、加盟国の法律の擦り合わせに対する理事会指令で定められている要件に準拠しています。本製品はテスト済みであり、情報技術機器の整合規格に準拠していることが確認されています。これらの整合規格は、欧州連合官報の指令に掲載されています。

カナダ通信省規制の適合宣言

本デジタル装置は、カナダ通信省の電波障害規制で規定されている、デジタル装置からの電波ノイズ放射に関するクラス B 制限を超えません。

本クラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

本クラス B デジタル装置は、カナダの妨害装置規則のすべての要件を満たしています。

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouiller du Canada.

このマーキングまたはステートメントには、次のテキストまたは類似のテキストを含める必要があります。

注意

不適切なタイプのバッテリーに交換すると、爆発の危険性があります。

指示に従って使用済みバッテリーを廃棄する

注意

不適切なタイプのバッテリーに交換すると、セーフガードを無効にする可能性があります。

バッテリーを火や高温のオープンに廃棄したり、バッテリーを機械的に押しつぶしたり切断したりすると、爆発する可能性があります。

バッテリーを非常に高温の周囲環境に放置すると、爆発や可燃性の液体またはガスの漏れが発生する可能性があります。

バッテリーを非常に低い空気圧にさらすと、爆発や可燃性の液体またはガスの漏れが発生する可能性があります。

EU バッテリー規制



バッテリーまたはパッケージにあるこの記号は、この製品に付属のバッテリーを家庭廃棄物として扱ってはいけないことを示しています。代わりに、環境と健康を保護するために、バッテリーを他の種類の廃棄物から分離し、地域のリサイクルシステムを通じてリサイクルしてください。バッテリーに 0.004 % を超える鉛が含まれている場合、鉛 (Pb) の化学記号がこの記号の下に追加されます。このバッテリーのリサイクルに関する詳細については、地方自治体または製品またはバッテリーを購入した販売店にお問い合わせください。

注意 (バッテリー搭載モデル)

- バッテリーのプラス端子とマイナス端子がバッテリー収納部に示されている正しい方向になるように必ず挿入してください。

- バッテリーの種類を混ぜないでください (例: 二酸化マンガン電池とアルカリ電池など)。
- 古いバッテリーと新しいバッテリーを混ぜないでください。古いバッテリーと新しいバッテリーを混ぜて使用すると、バッテリーの寿命が短くなったり、古いバッテリーから化学物質が漏れたりすることがあります。
- バッテリーを極端に高温または極端に気圧の低い環境に放置すると、爆発したり、可燃性の液体やガスが漏れたりする可能性があります。
- バッテリーを火や高温のオープンに廃棄したりバッテリーを機械的に押しつぶしたり切断したりすること (爆発する可能性があります)。
- バッテリーから漏れた化学物質は皮膚の炎症を引き起こす可能性があります。バッテリーから化学物質が漏れた場合は、すぐに乾いた布で拭き取り、できるだけ早くバッテリーを交換してください。
- バッテリーを飲み込まないでください。化学火傷の危険があります。
- バッテリーを飲み込んだり、体内に入れてしまった可能性がある場合は、直ちに医師の診察を受けてください。
- 新しいバッテリーも使用済みのバッテリーも子供の手の届かないところに保管してください。
- バッテリー収納部がしっかり閉まらない場合は、製品の使用を中止し、お客様の手の届かないところに保管してください。

安全上の注意

- ディスプレイのセットアップをおこなう前に、本製品に付属しているすべての説明書をよくお読みください。
- 火事や感電の危険を予防するため、ディスプレイを雨や湿気にさらさないでください。
- ディスプレイのキャビネットは決して開けないでください。ディスプレイ内部には危険な高電圧が通っており、重症を負う恐れがあります。
- 電源供給部が破損した場合は、ご自分で修理を試みないでください。その場合、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 本製品をご使用になる前に、すべてのケーブルが正しく接続されており電源コードが損傷していないことをご確認ください。何らかの損傷を発見した場合は、ただちにお買い上げ店までご連絡ください。
- キャビネット背面または上部にある細長い隙間および開口部は通気孔です。これらの穴をふさがないでください。適度な通気を確保していない状態で、本製品をラジエータや熱源のそばまたは上に置かないでください。

- ディスプレイの稼動には、ラベルに表示されたタイプの電源のみをご使用ください。ご家庭の電源タイプが不明な場合は、お買い上げ店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電力標準に従って、適切な電源プラグをご使用ください。
- OAタップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。過重電流は感電を引き起こす恐れがあります。
- 埃、湿気、高温や低温を避けてください。ディスプレイを水がかかる恐れのある場所に置かないでください。また、ディスプレイは安定した平面に置いてください。
- 雷雨時、または長期にわたって使用しない場合は、装置の電源コードを抜いておいてください。これは、電力サージによる損傷からディスプレイを守るためです。
- ディスプレイのキャビネット開口部に、異物を押し込んだり液体をこぼしたりしないでください。
- 万全の動作を保証するため、本ディスプレイは100～240V ACと記され正しく構成されたレセプタクルを持つ、ULリスト記載のコンピュータでのみご使用ください。
- 手がすぐ届くように、壁コンセントの傍に機器を設置してください。
- ディスプレイに技術的な問題が発生した場合は、正規の修理業者にお問い合わせください。
- 主電源プラグをコンセントに接続する前に、アース接続を行ってください。アース接続を切断する場合は、主電源プラグをコンセントから抜いた後で行ってください。
- 建物内に設置する場合は、分電システムに定格 120/240V、20A (最大) の回路遮断器が搭載されていることを確認してください。
- 電源コードに 3 ピンアタッチメントプラグが付属している場合は、電源コードを接地された (アースされた) 3 ピンコンセントに接続してください。たとえば、2 ピンアダプターを取り付けるなど、電源コードの接地ピンを無効にしないでください。接地ピンは、重要な安全機能です。

警告

指定されたヘッドホンまたはイヤホン以外の使用は、過剰な音圧により難聴になる恐れがあります。

安定性に関する危険。

製品が落下して、重傷または死亡の原因となる場合があります。怪我を防ぐため、本製品は、設置手順に従って床 / 壁にしっかりと取り付けてください。

製品が落下して、重傷または死亡の原因となる場合があります。多くの怪我、特に子供の怪我は、次のような簡単な予防策を講じることで回避できます。

製品セットのメーカーが推奨するキャビネットまたはスタンドあるいは設置方法を必ず使用してください。

製品を安全に支えることができる家具を必ず使用してください。

製品がサポート家具の端からはみ出していないことを必ず確認してください。

製品またはその操作を行うために、家具に上ることの危険性について、常にお子様に教育してください。

製品に接続されているコードやケーブルに、つまずいたり、引っ張ったり、つかんだりしないように、必ず配線してください。

不安定な場所に製品を置かないでください。

家具と製品の両方を適切なサポートに固定せずに、製品を背の高い家具（食器棚や本棚など）に置かないでください。

製品とサポート家具の間にある布やその他の素材の上に製品を置かないでください。

おもちゃやリモコンなど、お子様が登りたくなるようなものを、製品や製品が置かれている家具の上に置かないでください。

既存の製品を保持および再配置する場合は、上記と同じ考慮事項を適用してください。

有害物質制限声明 (インド)

この製品は “India E-Waste (Management) Rules, 2016” に準拠しており、濃度が鉛、水銀、6 価クロム、PBBs (ポリ臭化ビフェニル)、PBDEs (ポリ臭化ジフェニルエーテル) の場合は 0.1wt% を、カドミウムの場合は 0.01wt% を超えるとき、その使用を禁止します。例外はルールの別表 2 に記載されています。

HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

EAC



欧州連合の個人世帯におけるユーザーによる廃棄機器の処分

製品またはその梱包に掲載されるこの記号は、この製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示しています。その代わりに、お客様は、廃電気電子機器のリサイクルのために指定された収集ポイントに廃棄機器を引き渡すことにより、廃棄機器を処分する責任を負います。廃棄時に廃棄機器を個別に収集かつリサイクルし、天然資源を保護し、人類の健康と環境を保護することができます。廃棄機器をリサイクルのために廃棄できる場所の詳細については、最寄りの地方自治体、家庭廃棄物処理サービス、または製品を購入した店舗にお問い合わせください。

ディスプレイは低ブルーライトパネルを使用し、工場出荷時のリセット/デフォルト設定モードで TÜV Rheinland Low Blue Light Hardware Solution に準拠しています。

TÜV Rheinland Flicker Free 認定。

この製品は、ディスプレイが人間の目に見えるフリッカーと目に見えないフリッカーを発生させ、ユーザーの目に負担をかけるかどうかを確認するためのもの

です。

大まかな分類	化学物質表					
	Pb	Hg	Cd	Cr(VI)	PBBs	PBDEs
前面ベゼル	○	○	○	○	○	○
背面カバー	○	○	○	○	○	○
スタンド	○	○	○	○	○	○
LCD パネル	免除	○	○	○	○	○
PCBA	免除	○	○	○	○	○
ケーブルおよびワイヤー	免除	○	○	○	○	○
リモコン	免除	○	○	○	○	○
*：PCBA は、ベアプリント回路基板、および抵抗、コンデンサ、アレイ、コネクタ、チップなどのはんだ付けまたは表面実装要素で構成されています。						
注 1：「○」は、算出された物質のパーセント含有量が基準パーセント含有量を超えていないことを示します。						
注 2：「免除」とは、指定された化学物質が JIS C 0950:2021 規格の免除項目に対応していることを意味します。						
JIS C 0950:2021						

本フォームは SJ/T 11364 の規定に基づいて作成されています。

O: 当該有害物質の、当該部品の全ての均質材料内における含有量が GB/T 26572 で規定された制限量要求以下であることを表す。

X: 当該有害物質の、少なくとも当該部品の均質材料内における含有量が GB/T 26572 で規定された制限量要求を超えていることを表す。

上表で「X」をつけた部品については、機能上の必要により、一部の有害物質の含有量は GB/T 26572 で規定された制限量要求を超えているが、EU の RoHS 法規要件は満たしている(免除部分に属する)。

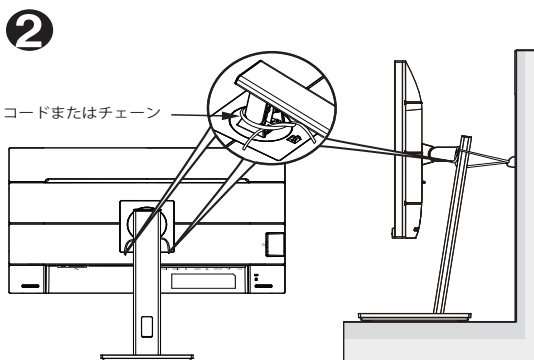
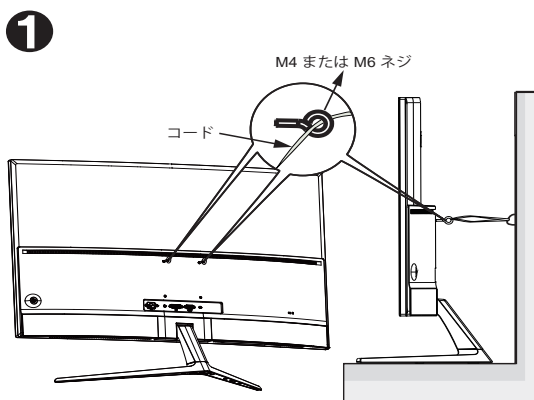
この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

転倒の防止

ディスプレイを使用するときは、モニターの落下を防ぐために、モニターの重量を支えることができるコードまたはチェーンを使用して、液晶ディスプレイを壁に固定してください。



- ディスプレイのデザインは、図に示されているものと異なる場合があります。
- 設置は資格のある技術者が行う必要があります。詳細については、サプライヤにお問い合わせください。
- 正味重量が 7 kg 以上のモデルの場合、転倒を防ぐための適切な方法を選択してください。
- VESA マウント付きのモデルの場合は、方法 ① を使用して、リング付きのネジを VESA マウントの穴に取り付けてから、コードまたはチェーンを壁に結んでください。それ以外の場合は、方法 ② を使用して、コードまたはチェーンをスタンドに結び、壁に固定してください。

留意点とお手入れについて

- ディスプレイを持ち上げたり移動したりする際は、あらかじめケーブルや電源コードを抜いておくことをお勧めします。ディスプレイを設置する際は、正しいやり方で持ち上げてください。ディスプレイを持ち上げたり持ち運んだりする際は、本体の縁をつかむようにしてください。スタンドやコードでディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ方法。ディスプレイをオフにし、電源コードを抜きます。ディスプレイ表面を、汚れのない柔らかい布で拭きます。頑固な汚れには中性クリーナーで湿らせた柔らかい布をお使いください。
- アルコールやアセトン入りのクリーナーは使用しないでください。液晶ディスプレイ専用クリーナーをご使用ください。クリーナーを画面に直接吹き付けることは絶対にしないでください。クリーナー液がたれてディスプレイ内部に入り込むと、感電を引き起こす恐れがあります。



車輪付きのゴミ箱に×を付けたこの記号は、製品（電気、電子機器、水銀含有ボタン電池）を一般廃棄物入れるべきではないことを示しています。電子製品の廃棄に関する地域の規制を確認してください。

AEEE yönetmeliğine uygundur

以下の症状は、ディスプレイの正常な状態です。

- 初期のご使用中に、画面にちらつきが起こることがありますが、これは蛍光灯の性質によるものです。電源を切り再度入れ直すことで、画面のちらつきはなくなります。
- ご使用のデスクトップパターンによって、画面の輝度にむらがあるように感じることがあります。
- 同じ画像が何時間にも渡って表示され続けると、別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。この場合、画面はゆっくり回復していきます。または電源をオフにして数時間すると直ります。
- 画面が真っ黒になったりフラッシュしたり、あるいは動作しなくなった場合は、販売店またはサービスセンターに修理を依頼してください。画面をご自分で修理しないでください。

本マニュアルのルール



警告：作業をおこなう上で、怪我の発生を防ぐための注意事項です。



注意：作業をおこなう上で、部品の損傷を防ぐための注意事項です。



重要：作業をおこなう際に従うべき注意事項です。



注：作業にあたってのヒントや補足情報です。

本書に記載された以外の情報を閲覧するには

追加情報や、製品およびソフトウェアのアップデートについては、以下の情報元を参照してください。

1. ASUS社ホームページ

ASUS 社ホームページでは、世界中に向けて ASUS 社のハードウェアおよびソフトウェア製品の最新情報を提供しています。

<http://www.asus.com> を参照してください。

2. オプション文書

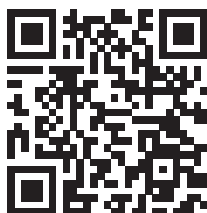
お買い上げの製品パッケージには、販売業者によって追加されたオプション文書が同梱されている場合があります。これらの文書は標準パッケージの一部ではありません。

回収サービス

ASUS のリサイクルおよび回収プログラムは、環境を保護するための最高水準への取り組みから生まれました。当社は、お客様が当社の製品、バッテリー、その他のコンポーネント、梱包材を責任を持ってリサイクルできるソリューションを提供しています。

異なる地域でのリサイクルの詳細については、<http://csr.asus.com/english/Takeback.htm> をご覧ください。

EU エネルギーラベルに関する製品情報



1.1 ようこそ

ASUS® OLED ゲーミングディスプレイをお買い上げいただき、ありがとうございます。

ASUS の最新のワイドスクリーン OLED ディスプレイは、より鮮明で、より広く、より明るい表示に加えて、視聴体験を向上させる多くの機能を提供します。

これらの機能により、ディスプレイがもたらす便利で楽しいビジュアル体験をお楽しみいただけます。

1.2 本パッケージの内容

お手元のパッケージに、以下のものが入っていることを確認してください。

- ✓ OLED ディスプレイ
- ✓ ディスプレイベース
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証カード
- ✓ 電源コード
- ✓ 超高速 HDMI 2.1 ケーブル
- ✓ DP ケーブル
- ✓ USB ケーブル
- ✓ 入出力ポートカバー
- ✓ 色校正テストレポート
- ✓ リモコン
- ✓ 乾電池 (AAA)
- ✓ ROG ステッカー



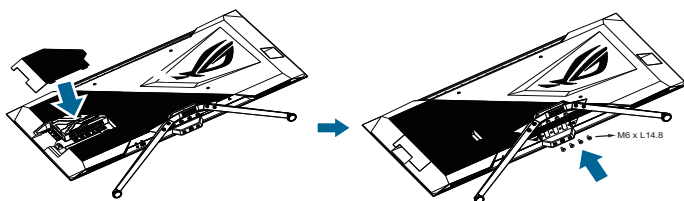
-
- 上記アイテムが損傷したり紛失した場合は、ただちに販売店までご連絡ください。
-



-
- 信号が約 10 分間検出されない場合、ディスプレイは自動的に省電力モードに入ります。
-

1.3 スタンドの取り付け

1. ディスプレイの背面から入出力ポートカバーを取り外します。次に、六角レンチをカバーから取り外します。
2. 入出力ポートカバーを取り付けます。次に、スタンドをスロットに合わせて取り付けます。
3. 六角レンチを使用して、4 本の M6 x 15 mm ネジでスタンドを固定します。

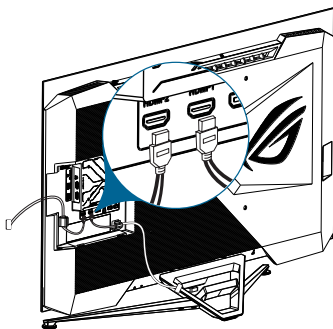


- ディスプレイの損傷を防ぐために、設置する台に柔らかい布を敷いておくことをお勧めします。

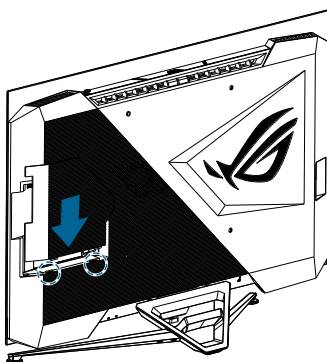
1.3.1 ケーブル管理

入出力ポートカバーを使って、ケーブルを整理することができます。

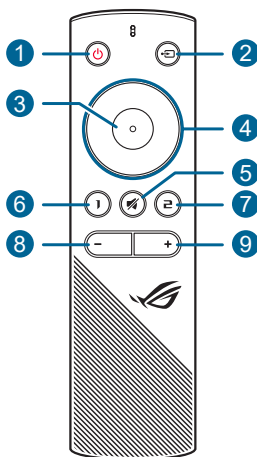
- ケーブルの配置



- 入出力ポートカバーの使用: カバーを着脱することができます。



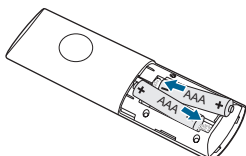
1.3.2 リモコン



1. **電源ボタン**: ディスプレイのオン/オフを切り替えます。
2. **入力ボタン**: 入力ソースを切り替えます。
3. **Enter ボタン**: 選択を確認します。
4. **ナビゲーションボタン**: 値を増減したり、選択範囲を上下左右に移動します。
5. **ミュートボタン**: サウンドを一時的にオフにします。
6. **ショートカット1 ボタン**: デフォルトでは、GamePlus ホットキーです。ホットキー機能を変更するには、[MyFavorite] > [ショートカット] > [ショートカット1]メニューに移動します。
7. **ショートカット2 ボタン**: デフォルトでは、GameVisual ホットキーです。ホットキー機能を変更するには、[MyFavorite] > [ショートカット] > [ショートカット2]メニューに移動します。
8. **ボリューム下ボタン**: ボリュームレベルを下げます。
9. **ボリューム上ボタン**: ボリュームレベルを上げます。

バッテリー交換の場合:

バッテリーカバーを開けて、バッテリーをバッテリーコンパートメントに入れます。次に、バッテリーカバーを取り付けます。

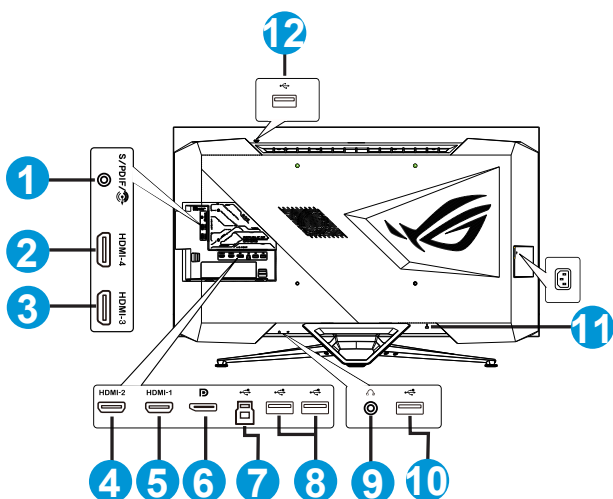


バッテリーを誤って使用すると、液漏れまたは破裂する可能性があります。必ず以下の指示に従ってください:

- 各バッテリーの (+) および (-) 記号と、バッテリー収納部の (+) および (-) 記号を一致させて、「単 4」電池を入れてください。
- バッテリーの種類を混合しないでください。
- 新しいバッテリーと使用済みのバッテリーを混ぜないでください。バッテリーの寿命が短くなったり、液漏れの原因になります。
- バッテリー収納部での液漏れを防ぐため、切れたバッテリーはすぐに取り出ししてください。露出したバッテリー液に触れると皮膚にダメージを与える恐れがあるので、触らないでください。
- リモコンを長期間使用しない場合は、バッテリーを取り外してください。

1.4 ケーブル接続

1.4.1 液晶ディスプレイの背面



1. S/PDIF (光デジタルオーディオ出力)
2. HDMI2.0 ポート
3. HDMI2.0 ポート
4. HDMI2.1 ポート
5. HDMI2.1 ポート
6. DisplayPort
7. USB3.2 Gen 1 アップストリームポート
8. USB3.2 Gen 1 ダウンストリームポート
9. イヤホン端子
10. USB3.2 Gen 1 ダウンストリームポート
11. Kensington ロック
12. USB3.2 Gen 1 ダウンストリームポート

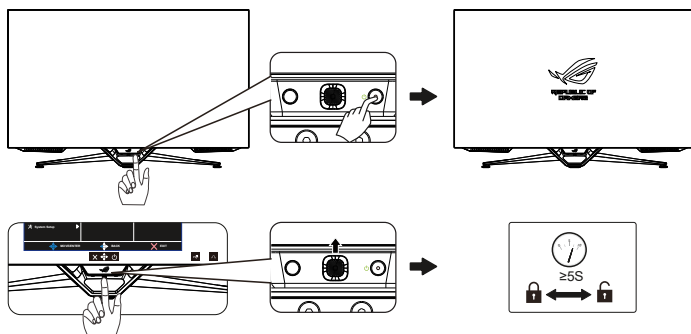


- 重要:本製品付属のACアダプターおよび／または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。
- 付属のACアダプターおよび／または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障、事故の原因となります。

1.5 ディスプレイ各部の説明

1.5.1 前面/側面図

ディスプレイ下部のコントロールボタンを使用して、モニター設定を調整します。



1. 電源インジケータ:

電源インジケータの色は、下の表のように定義されています。

状態	説明
状態	説明
赤	ON (電力設定は標準モードです)
黄色	スタンバイモード (電力設定は標準モードです)
オフ	オフ スタンバイモード (電力設定は省電力モードです)

2. 電源ボタン:

- ディスプレイ電源のオフを切り替えるにはこのボタンを押します。ディスプレイ電源のオンを切り替えるにはキーを押します。

3. (5ウェイ) ボタン:

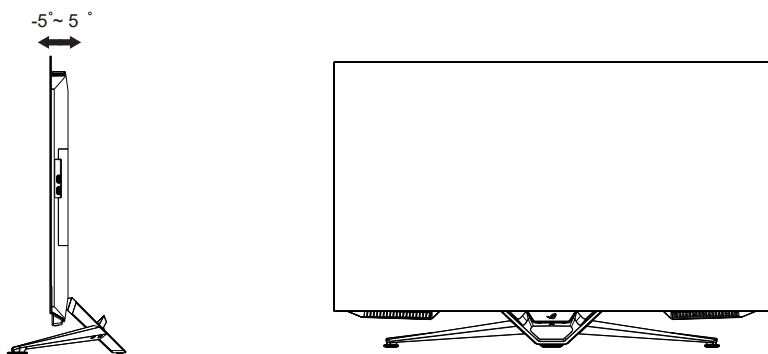
- OSD メニューを開くにはこのボタンを押します。
- 値を増やす/減らすか、選択を上/下/左/右に動かします。

4. クローズボタン

- OSDメニューを終了します。

2.1 ディスプレイの調整

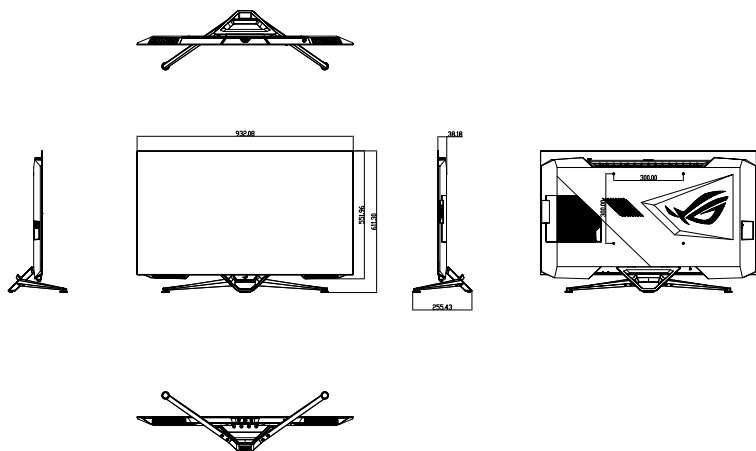
- 快適にご使用いただくために、ディスプレイに向かったときに画面がよく見える角度に調節しておくことをお勧めします。
- 角度を変える際は、ディスプレイが落ちないようにスタンド部を押さえながらおこなってください。
- ディスプレイの角度は-5°～5°の間で調節可能です。



視角を調整する間ディスプレイが微かに振動するのは異常なことではありません。

2.2 外形寸法

単位:mm [インチ]



2.3 ディスプレイの電源を入れる

リモコンの  ボタンまたはディスプレイの  ボタンを押して、ディスプレイの電源を入れることができます。

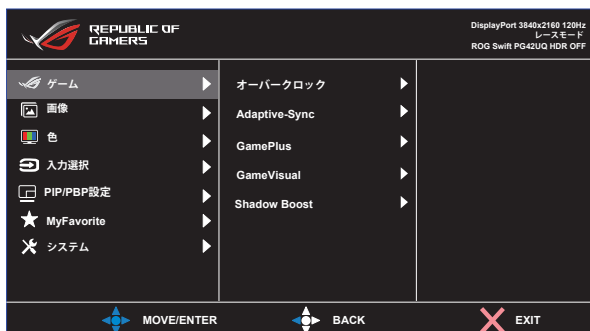
電源インジケータ機能が有効で、入力ソースが検出されると、電源 LED が赤く点灯し、ディスプレイの電源がオンになっていることを示します。

省電力モードでは、電源 LED は点灯しません。

3.1 画面 (OSD) メニュー

3.1.1 設定方法

リモコンまたはモニターのコントロール ボタンを使用して、メニューをナビゲートし、調整を行うことができます。



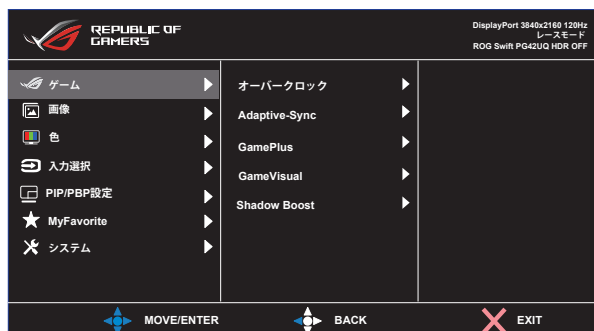
リモコンを使用してメニューをナビゲートし、調整するには、次の手順を実行します。

1. Enter ボタンを押して、OSD メニューを有効にします。
2. ナビゲーションボタンを上下に動かして、機能をナビゲートします。目的の機能を強調表示し、Enter ボタンを押して有効にします。選択した機能にサブメニューがある場合は、ナビゲーションボタンをもう一度上下に動かして、サブメニュー機能をナビゲートします。目的のサブメニュー機能を強調表示し、Enter ボタンを押すか、ナビゲーションボタンを右に動かして有効にします。
3. ナビゲーションボタンを上下に動かして、選択した機能の設定を変更します。
4. OSDメニューを終了して保存するには、OSDメニューが消えるまでナビゲーションボタンを繰り返し左に動かします。他の機能を調整するには、手順 1 ～ 3 を繰り返します。

3.1.2 OSD機能の概要

1. ゲーム

ゲームの設定を構成します。



- **オーバークロック:**リフレッシュレートを調整します。
 - オン:この機能により、リフレッシュレートを調整できます。
 - 最大リフレッシュレート:138Hz の最大リフレッシュレートを
選択できます (DisplayPort/HDMI1/HDMI2 入力のみ)。



- オーバークロックすると、画面がちらつくことがあります。このよう
な影響を軽減するには、DisplayPort ケーブルを取り外し、モ
ニターの OSD メニューを使用して、より安全な最大リフレッシュ
レートで再試行します。

- **可変リフレッシュレート:**Adaptive-Sync 対応のグラフィックスソース
で、一般的なコンテンツフレームレートに基づいてリフレッシュレートを動的に調整することを可能にします。電力効率に優れ、映像のカクツキがなく、ディスプレイ更新の待ち時間が少なくなります。

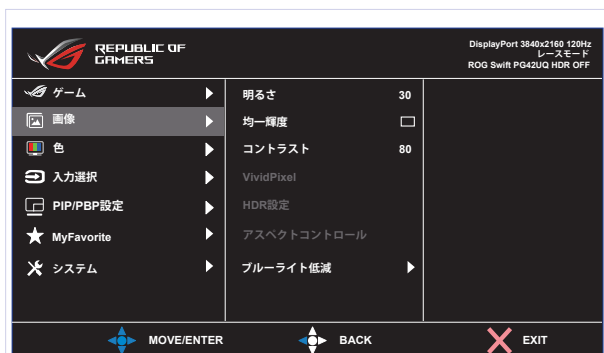


- この機能は、HDMI1/HDMI2 の場合は 48Hz ～ 120Hz、オー
バークロック対応の DisplayPort の場合は 48Hz ～ 138Hz の
範囲内でのみ有効にできます。
- サポートされている GPU、最小 PC システム、およびドライ
バーの要件については、GPU の製造元にお問い合わせくだ
さい。

- **GamePlus:**ゲーム環境を構成します。詳細は、1.3.4 GamePlus 機
能を参照してください。
- **GameVisual:**画像モードを選択します。詳細は、1.3.5 GameVisual
機能を参照してください。
- **Shadow Boost:**ディスプレイのガンマカーブを調整して、画像のダ
ークトーンを豊かにし、暗いシーンやオブジェクトを見つけやすくし
ます。

2. 画像

画像設定を構成します。



- **明るさ**:明るさレベルを調整します。
- **均一輝度**:この機能を有効にすると、画面が異なる画面サイズで表示されたときに、システムは画面の最大輝度を調整しません。
- **コントラスト**:コントラストレベルを調整します。
- **VividPixel**:表示された画像の輪郭を強調し、画面上で高品質の画像を生成します。
- **HDR 設定**:HDR モードを ASUS Gaming HDR、ASUS Cinema HDR、またはコンソール HDR に設定します。輝度調整可能機能を有効にすると、HDR の明るさを調整できます。
- **アスペクトコントロール**:アスペクト比を「フル画面」、「縦横比固定」、「1:1」、「16:9 (24"W)」、「16:9 (27"W)」、「21:9 (34"W)」の間で切り替えます。
- **ブルーライト低減**:LED バックライトから発せられるブルーライトのエネルギーレベルを低減します。
 - **レベル 0**: 変化なし。
 - **レベル 1 ~ 4**: レベルが高ければ、散乱するブルーライトが減少します。ブルーライト低減が有効になると、レースモードの初期設定が自動的にインポートされます。レベル 1 ~ レベル 3 の間では、明るさ機能をユーザーが設定できます。レベル 4 が最適な設定です。ユーザーは明るさ機能を設定できません。



- ディスプレイは低ブルーライトパネルを使用し、工場出荷時のリセット/デフォルト設定モードで TÜV Rheinland Low Blue Light Hardware Solution に準拠しています、(明るさ:90%、コントラスト:80%、CCT:6500K、プリセットモード:レースモード、電力設定:はい)。

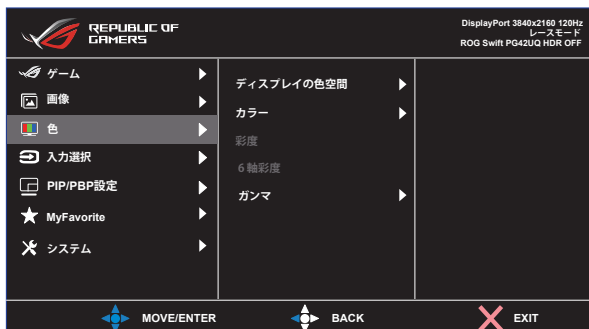


以下を参照し、眼の緊張を緩和してください。

- 長時間作業している場合、しばらくの間、ディスプレイから離れてください。1 時間コンピュータで連続して作業したら、短い休み (5 分以上) を取ることが推奨されます。短い休み時間を頻繁に取ることは、長い休み時間を 1 回取ることより効果があります。
 - 眼の緊張と乾きを最小限に抑えるために、ときどき遠くの物体を見つめて眼を休めてください。
 - 眼の運動は眼の緊張緩和に役立ちます。次の運動を頻繁に行ってください。眼の疲れが取れない場合、医師にご相談ください。眼の運動：(1) 上下に繰り返し視点を移動します。(2) ゆっくり眼を回します。(3) 視線を斜めに動かします。
-

3. 色

この機能では、好みの画像カラーを選択します。



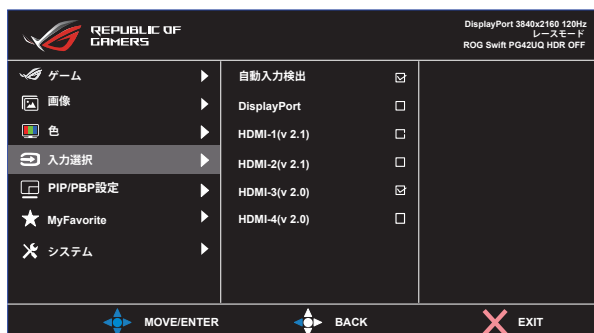
- **ディスプレイの色空間**:色空間を sRGB と DCI-P3 に選択します。
- **カラー**:7つのプリセットカラーモード(4000K、5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、10000K)とユーザーモードが含まれています。
- **彩度**:0～100の範囲で調整可能です。
- **6軸彩度**:R/G/B/C/M/Y 彩度を設定します。範囲は 0 ～ 100 です。
- **ガンマ**:1.8、2.0、2.2、2.4、2.6 の 3 つのガンマモードが含まれています。



- ユーザーモードでは、赤、緑、青の色みのユーザー設定が可能です。0～100の範囲で調整します。

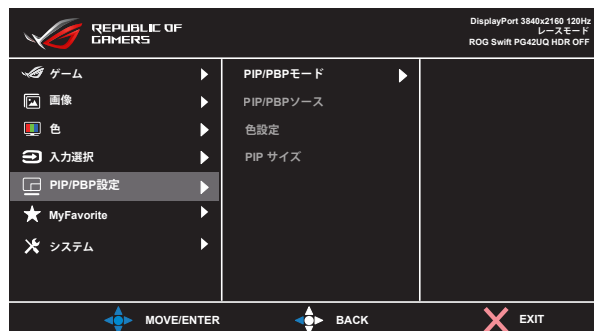
4. 入力選択

目的の入力ソースを選択し、自動入力検出機能のオンとオフを切り替えます。自動入力検出機能が無効の場合、ディスプレイ入力ソースは自動的に切り替わりません。



5. PIP/PBP設定

PIP/PBP 設定により、任意のビデオソースから接続されているサブウィンドウを開くことができます。



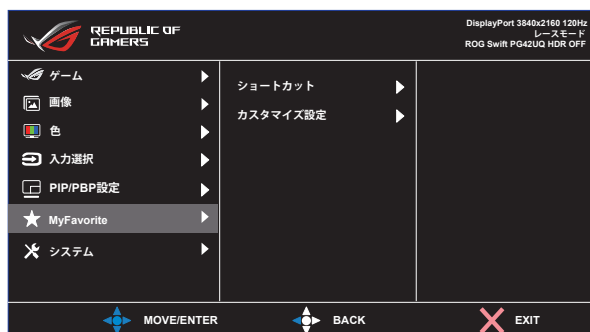
- **PIP/PBPモード**: PIP、PBP を選択するか、オフに切り替えます。
- **PIP/PBPソース**: ビデオ入力ソースを「DisplayPort、HDMI-1 (v 2.1)、HDMI-2 (v 2.1)、HDMI-3 (v 2.0)、HDMI-4 (v 2.0)」から選択します。
- **色設定**: 各 PIP/PBP ウィンドウに GameVisual モードを設定します。
- **PIP サイズ**: PIPサイズを「小さい」、「中」、「大きい」のいずれかに調節します。



- Adaptive-Sync/可変リフレッシュレートと HDR 機能を無効にして、PIP/PBP 機能を有効にします。

6. MyFavorite

ショートカットボタンに機能を割り当てたり、現在のシステム構成を保存したり、システム構成を復元したりします。



- **ショートカット:** 指定したショートカットボタンに機能を割り当てます。
- **カスタマイズ設定:** ディスプレイのすべての設定を読み込みます/保存します。

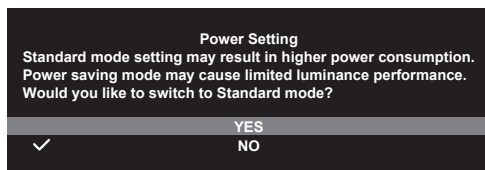
7. システム

システム設定を調整します。



- **言語:** メニュー言語を選択します。以下の選択肢があります: 英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、オランダ語、ロシア語、ポーランド語、チェコ語、クロアチア語、ハンガリー語、ルーマニア語、ポルトガル語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、ペルシャ語、タイ語、インドネシア語、ウクライナ語。
- **サウンド:** サウンドに関する設定を行います。
 - **ボリューム:** ボリュームレベルを調整します。
 - **ミュート:** ミュート機能を有効/無効にします。
 - **音源:** ディスプレイの音声かどの音源から来るかを選択します。
 - **サウンド出力:** サウンド出力設定をスピーカー、ライン出力、またはヘッドホンに設定します。
 - **AudioWizard:** サウンドモードを選択します。
- **USB セットアップ:** スタンバイ時の USB Hub の使用可否を設定します。
- **電源インジケータ:** 電源 LED インジケータのオン/オフを切り替えます。

- **電源キーロック:**電源キーを無効/有効にします。
- **キーのロック:**この機能を有効にすると、すべての機能キーが無効になります。**ナビゲーション**ボタンを 5 秒以上押し続けると、キーロック機能が解除されます。
- **電力設定:**電力設定モードを選択します。
設定が**標準モード**に設定されている場合、消費電力が高くなる可能性があります。一方、設定が**省電力モード**に設定されている場合、輝度パフォーマンスが制限される場合があります。



- **メニュー設定:**メニュー関連の設定を行います。
 - **メニュー位置:**メニューの位置を設定します。
 - **メニュータイムアウト:**メニュータイムアウトを調整します。
 - **透明:**メニュー背景を不透明から透明までの範囲で調節します。
 - **リモコンによるズーム:**リモコンを使用するときのメニューのサイズを選択します。
 - **ホットキーによるズーム:**コントロールボタンを使用するときのメニューのサイズを選択します。
 - **DDC/CI:**DDC/CI 機能を有効/無効にします。
- **画面保護:**スクリーンセーバー関連の設定を行います。画面が一定時間オンになっているときの残像に関連する画質の問題を改善できます。
 - **スクリーンセーバー:**スクリーンセーバー機能を有効/無効にします。画面に変化がない場合、画面の明るさは自動的に減少します。
 - **ピクセルクリーニング:**ディスプレイの電源を長時間入れていたときに画面に発生する可能性のある問題を調整します。このプロセスには約 6 分かかります。この機能は、ディスプレイの電源がオフになると自動的に有効になります。進行中は電源コードを抜かないでください。ディスプレイの電源を入れると、ピクセルクリーニングの動作が停止します。
 - **画面の移動:**画面の動きのレベルを選択して、ディスプレイパネルに画像が貼り付くのを防ぎます。
 - **ロゴ輝度の調整:**この機能を有効にすると、システムがロゴの明るさを自動的に調整して、潜在的な画質の問題を修正できるようになります。

- **DisplayPortストリーム:**グラフィックカード DP のバージョンに応じて、DisplayPort 1.2 または DisplayPort 1.4 を選択します。
- **DSC:**DSC (Display Stream Compression) 機能を有効/無効にします。
- **HDMI CEC:**HDMI CEC 機能を有効/無効にします。この機能が有効になっている場合、リモコンを使用して、HDMI ポート経由でモニターに接続されているデバイスを制御できます。
- **情報:**ディスプレイ情報を表示します。
- **すべてのリセット:**すべての設定を工場出荷時のデフォルトモードに戻すには、「はい」を選択します。

3.2 仕様

パネルタイプ	OLED
パネルサイズ	41.5" W (106 cm)
最大解像度	3840x2160
ピクセルピッチ	0.2395 mm x 0.2395 mm
明るさ	135 ニット (標準) (APL 100%)
コントラスト比	1500000:1 (APL 25%) 標準
視角 (水平/垂直)	178° (V) / 178° (H)
ディスプレイカラー	10 億 7000 万
応答速度	0.1 ms (G → G)
色温度選択	8 種類の色温度
アナログ入力	いいえ
デジタル入力	DisplayPort v1.4 x 1、HDMI v2.0 x 2、HDMI v2.1 x 2
イヤホン端子	はい
音声出力	はい
スピーカー (内蔵)	はい
USB3.2 ポート	4xUSB 3.2 Gen 1 Type-A
色	黒
電源LED	赤 (オン) / オレンジ (スタンバイ) / オレンジ点滅 (ピクセルクリーニング) (LED はデフォルトでオフです)
チルト	-5° ~ +5°
スイベル	いいえ
高さ調整	いいえ
VESA ウォールマウント	300 x 300 mm
Kensington ロック	はい
定格電圧	AC 100-240V、50/60 Hz
消費電力	電源オン < 220 W スタンバイ: < 0.5 W 電源オフ < 0.3 W
温度 (操作)	0°C ~ 40°C
温度 (非使用)	-20°C ~ +60°C
寸法 (幅 x 高 x 奥行)	932.08 X 611.3 X 255.4 mm (スタンドあり) 932.08 X 551.96 X 37.38 mm (スタンドなし) 1070 x 870 x 188 mm (梱包)

重量 (目安)	13.58 kg (スタンドなし) 14.77 kg (本体) 20.07 kg (梱包込)
多言語	英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、オランダ語、ロシア語、ポーランド語、チェコ語、クロアチア語、ハンガリー語、ルーマニア語、ポルトガル語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、ペルシャ語、タイ語、インドネシア語、ウクライナ語
付属品	DP ケーブル、HDMI ケーブル、USB ケーブル、電源コード、クイックスタートガイド、保証書、色校正テストレポート、ROG ステッカー、入出力ポートカバー

* 仕様は予告なしに変更される場合があります。

3.3 トラブルシューティング (FAQ)

問題	可能な解決方法
電源LEDが点灯しない	○ボタンを押して、ディスプレイの電源がオンになっているかどうか確認してください。 - 電源コードがディスプレイとコンセントに正しく接続されているかどうか確認してください。 - メインメニューで電源インジケータ機能を確認します。「オン」を選んで、電源LEDをオンにします。
黄色の電源LEDが点灯しているのに画面に何も表示されない	- ディスプレイとコンピュータの電源がオンになっているかどうか確認してください。 - 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。 - 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。 - コンピュータを別のディスプレイ (あれば) に接続してみて、コンピュータが正しく動作しているかどうか確認してください。
映像が明るすぎる、または暗すぎる	メニューからコントラストと明るさ設定を調整してください。
映像がバウンスする、または映像に波模様が現れる	- 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。 - 電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をディスプレイから離してください。
映像の色彩に異常がある (白色が白く見えない)	- 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。 - メニューをリセットしてください。 - メニューで赤/緑/青の色設定を調整するか、カラーを選択してください。
音が出ない、または音が小さい	- ディスプレイ側とコンピュータ側両方のボリューム設定を調整してください。 - コンピュータのサウンドカードドライバが正しくインストールされ、有効化されていることを確認してください。 - オーディオソースを確認してください。
BIOS 画面を表示できません	- CSM 機能とゲームモードを有効にしてください。 * 電力設定を標準モードに設定します。
長時間電源オン	ディスプレイの電源を切ると、背景に貼り付いた画像のクリーニングが実行されます。貼り付いた画像のクリーニング中に電源ボタンを押すと、操作が中止されます。そのため、モニターの電源投入が遅くなります。

3.4 対応タイミング一覧

HDMI2.0	DP1.4	HDMI2.1	HDMI2.1 (21:9)	DP1.4 (21:9)
720x400/70Hz	720x400/70Hz	720x400/70Hz	720x400/70Hz	720x400/70Hz
640x480/60Hz	640x480/60Hz	640x480/60Hz	640x480/60Hz	640x480/60Hz
640x480/67Hz	640x480/67Hz	640x480/67Hz	640x480/67Hz	640x480/67Hz
640x480/72Hz	640x480/72Hz	640x480/72Hz	640x480/72Hz	640x480/72Hz
640x480/75Hz	640x480/75Hz	640x480/75Hz	640x480/75Hz	640x480/75Hz
800x600/56Hz	800x600/56Hz	800x600/56Hz	800x600/56Hz	800x600/56Hz
800x600/60Hz	800x600/60Hz	800x600/60Hz	800x600/60Hz	800x600/60Hz
800x600/72Hz	800x600/72Hz	800x600/72Hz	800x600/72Hz	800x600/72Hz
800x600/75Hz	800x600/75Hz	800x600/75Hz	800x600/75Hz	800x600/75Hz
1024x768/60Hz	1024x768/60Hz	1024x768/60Hz	1024x768/60Hz	1024x768/60Hz
1024x768/70Hz	1024x768/70Hz	1024x768/70Hz	1024x768/70Hz	1024x768/70Hz
1024x768/75Hz	1024x768/75Hz	1024x768/75Hz	1024x768/75Hz	1024x768/75Hz
1280x1024/75Hz	1280x1024/75Hz	1280x1024/75Hz	1280x1024/75Hz	1280x1024/75Hz
1280x960/60Hz	1280x960/60Hz	1280x960/60Hz	1280x960/60Hz	1280x960/60Hz
1280x1024/60Hz	1280x1024/60Hz	1280x1024/60Hz	1280x1024/60Hz	1280x1024/60Hz
1440x900/60Hz	1440x900/60Hz	1440x900/60Hz	1440x900/60Hz	1440x900/60Hz
1152x864/75Hz	1152x864/75Hz	1152x864/75Hz	1152x864/75Hz	1152x864/75Hz
1280x720/60Hz	1280x720/60Hz	1280x720/60Hz	1280x720/60Hz	1280x720/60Hz
1680x1050/60Hz	1680x1050/60Hz	1680x1050/60Hz	1680x1050/60Hz	1680x1050/60Hz
1920x1080/60Hz	1920x1080/60Hz	1920x1080/60Hz	1920x1080/60Hz	1920x1080/60Hz
1280 x 720 P 59.94/60Hz 16:9	1280 x 720 P 59.94/60Hz 16:9	1280 x 720 P 59.94/60Hz 16:9	1280 x 720 P 59.94/60Hz 16:9	1280 x 720 P 59.94/60Hz 16:9
1280 x 720 P 50Hz 16:9	1280x720 P 50Hz 16:9	1280x720 P 50Hz 16:9	1280 x 720 P 50Hz 16:9	1280x720 P 50Hz 16:9
1920 x 1080 P 50Hz 16:9	1920x1080 P 50Hz 16:9	1920x1080 P 50Hz 16:9	1920 x 1080 P 50Hz 16:9	1920x1080 P 50Hz 16:9
1920 x 1080 P 59.94/60Hz 16:9	1920 x 1080 P 59.94/60Hz 16:9	1920 x 1080 P 59.94/60Hz 16:9	1920 x 1080 P 59.94/60Hz 16:9	1920 x 1080 P 59.94/60Hz 16:9
119.88/120Hz 16:9	119.88/120Hz 16:9	119.88/120Hz 16:9	119.88/120Hz 16:9	119.88/120Hz 16:9
1920 x 1080 P 100Hz 16:9	1920x1080 P 100Hz 16:9	1920x1080 P 100Hz 16:9	1920 x 1080 P 100Hz 16:9	1920 x 1080 P 100Hz 16:9
3840 x 2160 P 24Hz 16:9	3840x2160 P 100Hz 16:9	3840x2160 P 100Hz 16:9	3840 x 2160 P 100Hz 16:9	3840 x 2160 P 100Hz 16:9
3840 x 2160 P 25Hz 16:9	3840x2160 P 24Hz 16:9	3840x2160 P 24Hz 16:9	3840 x 2160 P 24Hz 16:9	3840x2160 P 24Hz 16:9
3840 x 2160 P 30Hz 16:9	3840x2160 P 25Hz 16:9	3840x2160 P 25Hz 16:9	3840 x 2160 P 25Hz 16:9	3840x2160 P 25Hz 16:9
3840 x 2160 P 50Hz 16:9	3840x2160 P 30Hz 16:9	3840x2160 P 30Hz 16:9	3840 x 2160 P 30Hz 16:9	3840x2160 P 30Hz 16:9
3840 x 2160 P 60Hz 16:9	3840x2160 P 50Hz 16:9	3840x2160 P 50Hz 16:9	3840x2160 P 50Hz 16:9	3840x2160 P 50Hz 16:9
720 x 480 P 59.94/60Hz 16:9	3840x2160 P 60Hz 16:9	3840x2160 P 60Hz 16:9	3840x2160 P 60Hz 16:9	3840x2160 P 60Hz 16:9

720x480 P 59.94/60Hz 4:3	3840x2160 P 120Hz 16:9	3840x2160 P 120Hz 16:9	3840x2160 P 120Hz 16:9	3840x2160 P 120Hz 16:9
720x576 P 50Hz 16:9	1920x2160/60Hz	2560x1440/120Hz	1920x2160/60Hz	2560x1440/120Hz
720x576 P 50Hz 4:3	2560x1440/60Hz	2560x1440/60Hz	2560x1440/60Hz	2560x1440/60Hz
1920x2160/60Hz	3840x2160/120Hz	3840x1600/60Hz	3840x1600/60Hz	3840x1600/60Hz
2560x1440/120Hz	3840x1600/120Hz	3440x1440/100Hz	3440x1440/100Hz	3440x1440/100Hz
	3440x1440/120Hz	3440x1440/60Hz	3440x1440/60Hz	3440x1440/60Hz
	3840x1080/120Hz	3840x1080/120Hz	3840x1080/120Hz	3840x1080/120Hz
	2560x1440/120Hz	1920x2160/60Hz	2560x1440/120Hz	1920x2160/60Hz
	3840x2160/138Hz (オーバークロック)	3840x1600/120Hz		
		3440x1440/120Hz		
		3840x1080/120Hz		
		3840x2160/138Hz (オーバークロック)		

*** 上記リストに記載されていないモードはサポートされていない可能性があります。最適な解像度を得るために、リストに記載されているモードをお選びになることを推奨します。**

